

磐城時報

日九廿
編輯兼發行 阿部 弘成
印刷所 加納活版所
發行所 磐城時報社
一部金貳圓 一月金卅圓
廣告料 一行十二字 卅日五圓
日刊(日曜除) 翌日休刊

經濟戰に打勝て

市内婦人團體を通じ 實施方々を強調

けふ平市役所で

非常時を克服するため本市九、金を政府へ獻納又は賣却するが、更にその徹底を期すため二十九日午後一時から市内各種婦人團體代表を市役所に集め物資の消費節約、貯蓄の實行、物資の活用、生活の刷新、廢品の回収、物價騰貴の抑制に對する協力、生産の増進等を實施するやう左の如く注意を促した。

- 一、綿製品、麻製品、毛製品は新調を差控ふる
- 二、皮革製品、ゴム製品は新調を差控ふる
- 三、金屬製品は新調を差控ふる
- 四、紙の節約に努むること
- 五、綿製品、麻製品、毛製品、皮革製品、ゴム製品、金屬製品、紙類の廢品屑等は死蔵することなく直に拂下ること
- 六、住居の新築改築を出來得る限り差控ふる
- 七、石炭、ガソリンその他燃料の節約に努むること
- 八、電力、電燈の節約に努むること

其の他以上に準ずる消費節約、廢品更正、貯蓄物價騰貴抑制、生産増進等に付有効なる事項を實踐すること

小名濱本町の舗装 愈々近く着工

道路用地買収のため 阿部 技手出張

小名濱町では多年の懸案でせを行なつた。小名濱町の町名濱町古港福田屋旅館からるので地方民はその實現の津屋敷跡長さ七十七間幅六間の切割及び前記古港福田屋旅館から同町西町に至る延長四三五間五分の小名濱町本町通りの舗装工事は愈々今年中に着工する事となつた。今年中に着工する事となつた。今年中に着工する事となつた。今年中に着工する事となつた。

公園清掃 磐女生が

部として松ヶ岡公園の掃除を行つた。部として松ヶ岡公園の掃除を行つた。部として松ヶ岡公園の掃除を行つた。部として松ヶ岡公園の掃除を行つた。

研納納税組合 二十圓寄附

平市研納一の組納税組合で二十九日組合長吉村安治郎氏の名で二十圓を平市軍事後援會に寄附した。

九十の老婆 國旗献納

江名町農馬目(八九)の一人も軍人となつてゐない演會の出席者途衝中である

時局講演 出席者

平市教育會では八月七日から三日間仙臺市五橋高等小學校講堂に開かれる時局講演會の出席者途衝中である

荒川市議を欺いた ブローカー起訴

平市六丁目市會議員荒川に費消した鑽山ブローカー淺次郎氏から賣却方を依頼する内附宜町佐藤泉(四二)された佛像並に渡邊華山のは平橋事務局で大協檢事の取掛外價格千二百圓を抵當調べるうけてゐたが二十九日九百圓を借りうけ遊興日横領罪で起訴された。

江名町と小名濱町 軍人遺族の授産場

八月下旬に開所

久濱町會 流會に終る

久濱町収入役鈴木元十郎氏

江藤上人の 講演會開催

平十三日會では三十日午後七時からマルトモホールで浄土宗敬學部長江藤長英氏

農山漁村鑛山に ゴム長配給

御法度のゴム長靴が農漁村を招き郷土の偉人袋中上人に就て題する講演會を開工省では去る九日ゴム使用及び配給統制規則を公布便利な販賣制限規則を公布便利なゴム長も愈々街から左様な局では一般漁業者、鑛山労働者、農村等の便宜を圖り特に市中のゴム長靴卸のストツクを上げこれに振當てることとなり、このほど日本護謨工聯の手でストツクの調査をさせたところ、綿物のストツクが三年間分もあつたのに比しゴムは一ヶ月分の生産高に百萬足見當しなかつたが期待はづれの感はあつたが兎に角豫定通り農村、漁村工場、鑛山労働者に對し今後半年内に配給することに決定配給方法はさし當り産業組合購買組合のある所に、これを通じない所は日本護謨工聯に直接申込みせることになる模様で農山漁村工場には都會の憂鬱をよそに兩便利なゴム長が調歩する譯である。

立花少尉 五十圓寄附

小名濱町中坪立花少尉は名譽の戦傷を負ひ原除病院で加療中だが父七氏が病氣のため歸省したのを機として五十圓を國防會に寄附した。

無罪の判決

草野定信に 湯本町役場附近でダイナマイトを爆發せしめ自殺を企てた入山炭礦後山夫二階堂を言渡された上小川村草野定信(二六)の傷害事件の控訴公判は二十八日福島地方十九日平區淺野判事から懲役六ヶ月を言渡された。

散華院(故半谷壽長)新盆に相當 提灯其他供物等一切御辭退申上度何卒不惡御諒承奉願上候

昭和十三年七月 平市四丁目 マルトモ食堂 半谷 すすて

犯人起訴

金齒抜取 罪の判決を言渡された。

三輪車に 跳ね飛さる

湯本町三國入山炭礦會計係長藤岡恩道氏の長女愛子(十八)は二十七日午後三時頃同町丸通運送店安昭義(四四)のオート三輪車に跳ね飛され全治一週間の負傷をした。

四倉署 土用稽古

四倉警察署にては来る三十日より八月十日迄十一日間に亘り午後一時より三時迄剣道の土用稽古を行つた。

立花少尉 五十圓寄附

小名濱町中坪立花少尉は名譽の戦傷を負ひ原除病院で加療中だが父七氏が病氣のため歸省したのを機として五十圓を國防會に寄附した。

無罪の判決

草野定信に 湯本町役場附近でダイナマイトを爆發せしめ自殺を企てた入山炭礦後山夫二階堂を言渡された上小川村草野定信(二六)の傷害事件の控訴公判は二十八日福島地方十九日平區淺野判事から懲役六ヶ月を言渡された。

散華院(故半谷壽長)新盆に相當 提灯其他供物等一切御辭退申上度何卒不惡御諒承奉願上候

昭和十三年七月 平市四丁目 マルトモ食堂 半谷 すすて

犯人起訴

金齒抜取 罪の判決を言渡された。

三輪車に 跳ね飛さる

湯本町三國入山炭礦會計係長藤岡恩道氏の長女愛子(十八)は二十七日午後三時頃同町丸通運送店安昭義(四四)のオート三輪車に跳ね飛され全治一週間の負傷をした。

四倉署 土用稽古

四倉警察署にては来る三十日より八月十日迄十一日間に亘り午後一時より三時迄剣道の土用稽古を行つた。

立花少尉 五十圓寄附

小名濱町中坪立花少尉は名譽の戦傷を負ひ原除病院で加療中だが父七氏が病氣のため歸省したのを機として五十圓を國防會に寄附した。

無罪の判決

草野定信に 湯本町役場附近でダイナマイトを爆發せしめ自殺を企てた入山炭礦後山夫二階堂を言渡された上小川村草野定信(二六)の傷害事件の控訴公判は二十八日福島地方十九日平區淺野判事から懲役六ヶ月を言渡された。

